

よしみ

議会だより

2014
第137号
埼玉県
吉見町議会
8月1日発行
編集
議会だより編集特別委員会
比企郡吉見町下細谷411
TEL 0493(63)5024



6月定例議会

この議会だよりは再生紙を使用しています。

- 平成26年度補正 …P 2～
- 議案審議結果 …P 6
- 一般質問に8名登壇 …P 7～

6月定例会は、6月10日から13日までの4日間の会期で行われました。

今定例会は、専決処分及び請負契約並びに一般会計・特別会計の補正予算及び追加議案等を審議しました。(審議結果は6ページを参照)

雪害の復

ハウス被害の補助金(国・県・町)

撤去・再建 118戸

総額 1億7500万円

■議案第32号

専決処分について

1 法人町民税法人税割の税率引き下げ(施行期日 平成26年10月1日)

現行 12.3% ⇒ 9.7%へ

2 軽自動車税の税率改正(施行期日 平成27年4月1日)

※主なものを掲載

項目	細目	改正		現行
軽自動車税の税率	50cc以下	2,000円		1,000円
	乗用(自家用)	10,800円		7,200円
	貨物(自家用)	5,000円		4,000円
	農耕作業用	2,400円		1,600円

主な質疑

問

法人税の引き下げ理由は。

答

直接には地方税法の改正に基づくもので、法人課税の税収が大都市部とそれ以外の地域で大きく異なることから、地域格差を是正するため国税である地方法人税が創設され、今回引下げ分が充当されるものです。

問

軽自動車税の引き上げ理由は。

答

直接には地方税法の改正に伴うもので、自動車税制の見直しの中で、軽自動車以外の自動車との税負担に著しい不均衡があるため是正をして税収の確保を図るため改正がなされるものです。

議員

提出者

旧費確定

よしみけやき保育所
全額保険対象 6390万9千円

■議案第33号

専決処分について

地方税法の改正に伴い吉見町国民健康保険税条例等の改正(施行期日 平成26年4月1日から適用)

項目	細目	改正	現行
国民健康保険税の課税限度額	基礎課税額	51万円	51万円
	後期高齢者支援金等課税額	16万円	14万円
	介護納付金課税額	14万円	12万円
	国保税全体	81万円	77万円
軽減判定所得	5割軽減基準	被保険者等に当該納税義務者を含めて計算(加算金額1人分増)	被保険者等に当該納税義務者を含まない
	2割軽減基準	被保険者等1人につき加算する金額 45万円	被保険者等1人につき加算する金額 35万円

主な質疑

問 全県的に見ても課税限度額についてはばらつきがあり、今回引き上げない自治体もあるが、吉見町が引き上げる理由は。

答 吉見町はこれまでも地方税法の改正に合わせて見直してきた経緯があり、今回も国の制度設計にならって限度額を引き上げるものです。

問 2割・5割の軽減判定が拡大され、619世帯対象が増えるが、これに伴う予算はいくらで国・県の財政措置はどのようになるのか。

答 軽減拡大によって必要になる予算はおおよそ940万円で、予算の財源は3/4が県、1/4が町負担となり、財政措置の仕組みは従来と同じです。

問 国保の課税限度額の引き上げは、この10年間で何回行われて、どれ位引上げになったのか。

答 過去10年間では5回行われて今回で6回目になり、引上げ額の合計は今回分を含めて20万円です。

問 今年度から国保税の算定方法が変わったことにより、課税限度額まで達する世帯は増えているのか。

答 限度額超過世帯は合計で前年度比63世帯増えています。

議員

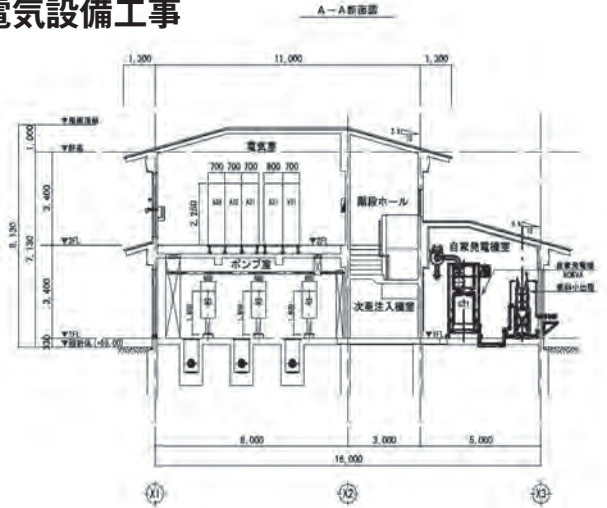
提出者

■議案第34号

請負契約の締結について

吉見町上水道八反田配水場 管理棟建築・機械・電気設備工事

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・施工場所 吉見町大字北吉見(八反田)地内
- ・契約金額 3億758万4千円
- ・契約の相手側 埼玉県さいたま市浦和区岸町7丁目1番4号
荏原実業株式会社 関東支社
支社長 菊池桂司
- ・施工期間 契約の日から平成27年3月31日まで



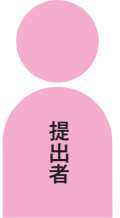
主な質疑

問 過去に鉄筋工や型枠工が不足し、工事の発注が遅れたが、今回鉄筋コンクリート造りにした理由は。

答 水道ビジョンに基づいて水道施設は機械設備の音が外に漏れないように、これまでも鉄筋コンクリート造りにしています。

問 人口の減少や節水意識の向上によって、水需要が減ってきている中で、これまでよりも規模を拡大した理由は。

答 これまで水圧不足で苦情も寄せられていました。さらに長谷工業団地で工場の拡大により、給水量の増加が見込まれます。これらを十分確保するために増強します。



■議案第35号

請負契約の締結について

吉見町立吉見中学校校舎大規模改造工事

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・施工場所 吉見町大字下細谷地内
- ・契約金額 1億9440万円
- ・契約の相手側 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷306番地1
株式会社 中村組
代表取締役 中村英元
- ・施工期間 契約の日から平成26年12月15日まで



主な質疑

問 屋上に屋根をかけるとのことだが、固定荷重は十分な計算がされているのか。

答 設計上計算されており、問題はありません。

問 塗装は科学物質もたくさん使われており、ホルムアルデヒド等も心配されるが、使用前に検査等は出来るのか。

答 工事完了後すみやかに室内環境検査を実施して昨年の数値と比較します。

問 プレハブ校舎は耐用年数的にも心配であり、使用しなくて済むような形を考えるべきではないか。

答 今後、学校と話し合っています。



よしみけやき保育所多目的室棟復旧工事

- ・契約の方法 随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項第6号）
- ・施工場所 吉見町大字中新井地内
- ・契約金額 6390万9千円
- ・契約の相手側 埼玉県東松山市松本町2丁目1番1号
伊田テクノス株式会社
代表取締役 伊田登喜三郎
- ・施工期間 契約の日から平成26年12月10日まで



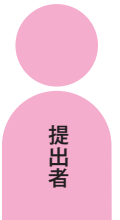
主な質疑

問 補強工事は企業努力によって行うということだが、町で行うべきではないか。

答 設計・施工に瑕疵はないが、企業努力により補強したいとの申し出があり、町から依頼したものではありません。

問 補強工事は全体的な改修計画を立てて破損した所以外の部分も補強すべきではないか。

答 今回の降雪で他は破損していないので、今回は破損した部分の復旧工事という位置づけで行います。



どんな工事が行われるの？



内装 木質化
(県内産木材使用)

屋上改修

防火シャッター
改修

外壁吹き付け

照明 LED化

エアコン設置
(普通教室18台、
理科・音楽室4台)

議 案 審 議 結 果

町長提出議案

議案番号	件 名	結果	秋山	奥村	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	宮崎雄	杉田	小林	内野	小宮
議案第32号	専決処分について(税条例の一部改正)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第33号	専決処分について(国民健康保険税条例の一部改正)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第34号	請負契約の締結について(八反田配水場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	請負契約の締結について(中学校大規模改造)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成26年度吉見町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	平成26年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成26年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成26年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成26年度吉見町下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

追加議案

議案第43号	請負契約の締結について(保育所復旧工事)	可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○
--------	----------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

議員提出議案

発議第 2号	集団的自衛権の行使に関する意見書(案)の提出について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
--------	----------------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

人 事

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の候補者に大曾根明子氏を推薦しました。

住 所:吉見町大字古名33番地1

生年月日:昭和22年3月21日



町議会を傍聴してみませんか

次の議会は**9月定例議会**
9月上旬から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会だよりでは、その内容を約700字以内で要約しお知らせしています。



旧前河内保育園の 状況について

» 神田 隆 議員

問 旧前河内保育園の状況について伺いたい。

答 よしみけやき保育所の設置により、前河内保育園を含め4つの保育園が役目を終え、平成23年度から検討を始め平成25年度に「旧保育園の活用に関する方針」をまとめ、現在この方針に基づき売却方法などを定め「旧前河内保育園敷地等の売り払い方法について」の事務を進めています。

問 どのような売却方法で行うのか。また、売却相手の条件について伺いたい。

答 売却方法は入札によらず審議会を設置し、売却後の利用計画や地元の意見などを聞き、方針に沿って総合的に相手方を決定して行きたい。売却相手の条件については、町内の法人・個人の公共性の高い事業を実施する計画のある方、契約後すみやかに取引の資力のある方、税金等の滞納がない方などを対象に

募集したいと考えています。

問 よしみけやき保育所の積雪被害に対する検証状況及び被害内容と原因究明について伺いたい。

答 よしみけやき保育所積雪被害については、保育所新築を請け負った設計者・施工者等と検証を行っています。原因については、想定外の積雪及びその後の降雨に伴い、保育所ホールの屋根に想定を超える荷重が掛かり、構造材の梁がたわんだことが原因となりゆがみが発生しました。また、積雪に対する安全係数については、特定行政庁の定める一般地域での積雪30cm、積雪荷重60kg/m²に対して、設計上の上限積雪量34.5cm、上限積雪荷重69kg/m²としており、設計時の積雪に対する安全係数は1.15を見込んでいることとなります。



旧前河内保育園



吉見町の活性化への取り組みを

》 尾崎 豊 議員

問 環境状況を考えた特産物の生産を。

答 自然環境を生かし、環境の変化に対応した新しい取り組みも活性化の一つと考えます。具体的な特産物として何が良いかは、今後の研究課題であります。

問 松山城跡の整備について、国指定から数年が経過していますが、今後の整備の計画は。

答 松山城跡は平成20年3月に、国指定史跡となり、町では、平成21年度に松山城跡保存管理計画書を策定しています。本年度、新たな取り組みとして松山城跡の公有地化に向けた、土地鑑定を実施する予定です。

問 吉見町のギネスブックの作成を。

答 今年度は、合併60周年を記念した町勢要覧を作成し、広く吉見町をアピールできるように取り組んでいきます。

問 特色を生かした学校教育、土曜日授業の検討で交流事業の復活を。

答 土曜日に学校公開等の行事を実施するなど、地域の方々との交流を図ってきました。現在のところ正規の土曜授業を復活させての交流事業等の実施は予定していませんが、子供達にとって、より豊かで有意義な土曜日が実現できるよう文部科学省で実施しているモデル事業等の効果を検証していきます。

問 塾との関係をどう考えているのか。

答 塾との関係ですが、課業日における普通の授業をしっかりと組み合わせていくことで学力の向上につなげていけるものと考えています。

その他・吉見町の企業の雇用について質問しました。



みかん畑

いちごのブランド化ハウス再建は

》 荻野 勇 議員



問 高級いちごに育てるための販売戦略は。

答 昨年発足した吉見町いちごブランド化プロジェクト委員会においては、ブランド化を図るうえで贈答用に特化したパックの開発と品質の確保、消費者動向の把握が必要とされており、化粧箱の導入等も含めて戦略を進めていく事が必要と考えます。

問 いちご生産者と関係機関が連携して、いちごブランド化プロジェクト委員会を支えていけるかがブランド化へのポイントとなると思うが、どのように対応していくか。

答 委員会では各関係機関の協力により様々な意見・アイデアを基に計画をまとめました。今年度も昨年度同様、連携して進めてまいります。

問 大雪により倒壊したビニールハウスの再建が遅れているが町の対応は。

答 営農の継続、生産量の確保には国庫事業の経営体育成支援事業で再建できるよう支援し、さらに県の補助事業を活用して種苗代等の補助による支援もしてまいります。また、資材の納品遅れは認識しております。JA等に早期納品の協力をお願いしております。

問 戦略作物助成と米粉用米・飼料用米の取り組みについて、どのような指導をしているか。

答 主食用米の需要が伸び悩むなか、米を作って転作になる米粉用米・飼料用米は取り組みやすい作物です。小麦においては平成26年度から「さとのそら」に全面切り替えとなりました。JA・東松山農林振興センターと連携し、病害虫や適切な肥培管理の情報提供などに努めております。





エレベーター閉じ込めに「非常用品の備え」を

≫ 公明党 秋山 真美 議員

問 地震や停電時などエレベーターに閉じ込められてしまった時の備えとして、水や食料・懐中電灯・トイレなどの非常用品が収納されたエレベーターチェアの設置を。

答 閉じ込め防止対策として、非常時は最寄りの階に自動停止する安全装置を設置している。

問 安全装置が設置されていても、経年劣化や地震発生時の激しい揺れで閉じ込めは起こり得る。仮に閉じ込められてしまうと、救助の方が来るまでは脱出する事ができない。閉じ込めで一番心配なのがトイレの事。トイレが無かったらエレベーターの狭いスペースが不衛生な状態となり、被災者は心身ともにダメージを受けてしまう。エレベーター内に防災用品を備えることについての考えは。

答 災害用備品として計画の中で、効果・必要性を考え検討していく。

問 可搬式の災害用医療資材・緊急医療セットの備蓄を。

答 備蓄サイクルやコスト面も考慮し、関係する医療機関とのランニング備蓄体制の確保と合わせ検討する。

問 熱中症対策として、埼玉県が設置の協力を呼びかけている「クールオアシス」の設置の状況は。

答 設置については可能な公共施設をはじめ、商工会とも連携を図りながら登録を呼びかけていく。

問 AEDの貸し出しをする体制が作れないか。

答 貸し出しは有用であると思うので、貸し出しの基準等も含め検討していく。

※「クールオアシス」とは
外出時の一時休息所と熱中症予防の情報発信拠点。

1. 水・あかりを収納。
2. 非常時にはトイレにも。
3. 普段はイスとして。



エレベーターチェア



若者の定住化に空き家バンクを

≫ 公明党 安孫子和子 議員

問 町の人口が減少する中で空き家の増加は問題である。若者を町に呼び寄せるために「空き家バンク」を提案するが見解は。

答 町内の空き家数は202件で、比較的健全な空き家は119件ある。近隣の自治体で子育て世帯をターゲットに一定の成果を上げているので、空き家を減らす対策としての有効性について調査する。

問 婚姻届を提出しに来たカップルへ、お祝いの言葉を添えた記念写真の贈呈を提案するが見解は。

答 新しい人生の門出をお祝いすることは良いことだ。先進自治体の事例を調査・研究する。

問 日本ユネスコ協会連盟は、発展途上国で教育支援を行う「ユネスコ世界寺子屋運動」の一環で、家庭に眠っている書き損じハガキ等を回収している。50円の切手付ハガキは45円相当の募金となり、11枚

あればカンボジアで一人がヶ月学校に通える。教育施設の建設等にも取り組んでいる。発展途上国への国際貢献を提案するが見解は。

答 運動の趣旨を理解し、書き損じハガキの有効活用を図るとともに関係機関と連携し、より効果的な取り組みを調査・研究する。

問 核家族化、高齢化の進展する中で「孤独死、孤立死の防止」「救急出動の増加抑制」「民生委員の負担の軽減」の観点から、総合警備保障会社の非常通知、救急情報通知、火災監視、鍵の預かり、ライフリズムによる安否確認等を行う緊急通報システムへの移行を提案するが見解は。

答 救急出動の抑制、異常事態の把握等優れた点があるが、効果や費用等を調査・研究する。



統一した学力テスト 結果の公開を



▶▶ 小林 周三 議員

問 学力テストの結果公表について、教育委員会での決定までのプロセスを伺います。

答 二度にわたり協議を重ね公表しないと決定しました。子供達一人ひとりの学力を伸ばすための方策を、児童生徒・教員・保護者が共有することが一番大事なことだと考えており、公表のあり方について、今後調査研究していきます。

問 ささえあいサービス事業の事業実績と課題について伺います。

答 平成25年度末のサポーター登録数は55名、利用会員登録数は90名、商品券取扱店舗数は102店舗。サービス実績は、月間平均利用人数が45.4人、平均利用時間が79.8時間であり、通院、買物などの外出支援が71%、部屋の掃除が12%であり前年比約2倍の利用実績です。

問 今後ますます高齢化が進みニーズも多様化すると思うが、この事業は今年度で県の補助金が終わるが、来年度も事業は続けていくのか伺います。

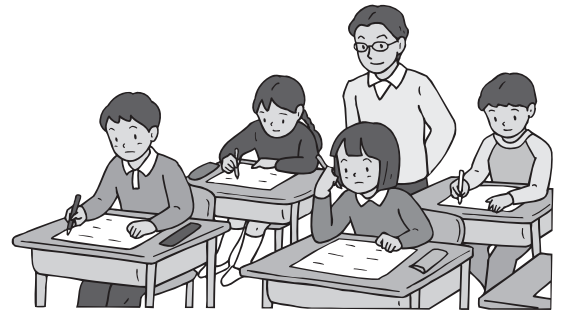
答 地域に根付き、地域で生活することが困難な人々を支え合う温かい地域づくりであるので続けていきたいと考えています。

問 選挙の投票率向上対策について伺います。

答 選挙は民主政治の基盤をなすものであり、民主主義の根幹をなすものです。様々な手段を用いて啓発活動を行っています。特に若い人向けに成人式での啓発やフェイスブック・ツイッター等でも啓発を行っています。

問 小中学生の子供議会開催は考えられないか。

答 学校等と関係課で協議していきます。



航空機の騒音について



▶▶ 日本共産党 奥村 栄昭

問 現在、米国輸送機C130が日本の航空法で定められた最低飛行高度を下回る高度150m程で有視界飛行訓練を頻繁に行っている。

米軍は有視界低空飛行訓練中の輸送機に空中で衝突しないように民間航空会社、防災ヘリ、ドクターヘリ、グライダー団体等のパイロットを集めて空中衝突防止会議を米軍横田基地において数回開いた。2013年4月に初めて同機の低空訓練の空域が設定された事実が明らかになった。

吉見町の上空も訓練コースの一部になっているが、今まで役場に住民からの問い合わせや苦情はあったか伺いたい。

答 平成25年度は低空飛行及び騒音に対する問い合わせが数件、26年度は現在までで4件ありました。

対応として防衛省北関東防衛局、航空自衛隊入間

基地の連絡先をお知らせしています。

問 町の対応として問い合わせがあった場合、窓口、担当課を決めて町で記録して県に報告する事が必要と考えるが町の考えは。

答 今後は危機管理を担当する総務課行政係が窓口になって対応していきます。そして苦情内容を記録して関係機関に報告していきます。

問 騒音調査をするべきと考えるが町の考えは。

答 騒音については環境基本法に基づく規制地域が規定されていますが、吉見町は指定地域外のために測定の必要はないと考えています。今後は総務課と調整しながら進めていきます。



東第二小学校の 複式学級への対応は



▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ

問 現状のままでいけば、来年から東第二小で新2・3年生が複式学級になるということで、保護者から不安の声が寄せられている。複式学級への対応として、町費で教員を加配することについての見解は。

答 一人の先生が2・3年生を教えることになるので間接指導と直接指導を交互に組む形となるが、空いている先生に入って頂くなどの工夫をしながら一人の先生でも対応できるというのが基本的な考え方だが、町費負担の加配については予算も伴うので、財政と協議をしながら進めていきたい。また県でも必要に応じて教員を加配することなので、県に要望しながら調査していく。

問 一人の教員では、単純に考えても直接的に授業を受ける時間は半分になる。人数が少ないからといって教える内容が半分になる訳ではない。住んでいる地域

によって受けられる教育に差があるようなことがあってはならない。近隣で複式学級がある萩が丘小学校では町費で加配をつけている。教育委員会として視察に行き今後の対応を決定してもらいたい。

答 県内にはときがわ町と飯能市に複式学級を実施している学校があるので、教育委員も含めて時間をみて視察に行きたいと思う。

問 建設予定地決定後に知人を通じて、32年前に中部環境の建設の問題で川島町芝沼の方が自殺をされたという新聞記事を頂いた。5月初旬には「ごみ処理場建設反対」の立て看板も建てられており、地域には受け入れられていない状況がある。もし裁判になった場合、裁判費用はどこが負担するのか。

答 そうならないようにしていくのが我々の役目。

■東第二小学校 児童数

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	計
男	3	4	7	3	10	1	28
女	3	3	5	6	8	4	29
計	6	7	12	9	18	5	57

(平成26年5月1日現在)

一 部 事 務 組 合 報 告

埼玉中部環境保全組合議会定例会

▶▶ 内野 正美

期日 平成26年5月22日 午前9時から

場所 埼玉中部環境センター会議室

吉見町議会から神田隆議員、荻野勇議員、杉田しのぶ議員、内野正美の4名が出席しました。

平成25年度の管内ごみ処理量は、可燃ごみと粗ごみ合わせて3万6809.71トンであり、昨年度と比較して275.31トン、0.74%の減です。他に、小川地区衛生組合から285.3トン、彩北広域清掃組合から918.35トンの可燃ごみを受託しています。

灰の処分については、焼却灰及びばいじんの合計4,120.46トンにセメント原料として処理委託しています。

なお、今議会の一般質問、管理者提出議案の上程はありませんでした。

また、議会終了後、正副管理者出席のもと、地元対策事業について全員協議会が開催されました。

吉見町議員から、4月24日に開催された埼玉中部環境センター運営協議会で、地元の対策協議会及び地元区長さんから出された意見について「ある地区では、地元の要望が全然実施されていない。」などの報告がなされ、このことについて、正副管理者に質疑がされました。

正副管理者からは、組合からの年間2500万円の地元対策費は、地元へ感謝の意を示す意味で今後も継続していくので、吉見町には地元の要望に沿って計画的に整備事業を進めていただきたいとのことでした。議員からは、地元要望を少しでも早く解決していただけるよう要望がなされました。

平成26年度第1回議会広報研修開催



平成26年5月7日(水)に平成26年度第1回議会広報研修会が埼玉県県民健康センターで開催され、吉見町議会だより編集特別委員会委員全員が出席しました。

講師の芳野政明氏による「読まれ、親しまれ議会活動が伝わる」議会広報の基本と編集技術について講演をいただきました。

委員一同研修内容を取り入れ、皆様に親しまれる広報づくりに努力してまいりたいと思います。

全国町村議会議長・副議長研修開催



平成26年5月27日(火)全国町村議会議長・副議長研修会が東京メルパルクホールで開催されました。蓬会長のあいさつ後、山梨学院大学法学部教授 江藤俊昭氏による「分権時代における地方議会」基調講演がありました。



蓬会長



江藤氏



◀ 表紙の題字

吉見町大串在住の最高齢者・金子ふじさん102歳です。

健康で長生きの秘訣を聞いてみました。「自然に生き、自然に任せる。家族がいい人だから中々死ねない。これからも何とか、丈夫にやっていたら……。と言って元気に歩き出しました。

表紙の写真によせて▶

7月11日(金)いよいよ大好きなプール開き!
保育園児 B&Gプールで大はしゃぎ!!



編集後記

夏本番です。青い海に輝く太陽、夏に行きたいレジャースポットの様々な紹介やイベント情報が毎日のように流れてきます。何か、出かけないと取り残されたような気分です。しかしガソリンは高騰し、景気が良くなっているといっても海外へ行ける様な予算もありません。しかし、吉見町にもたくさんのレジャースポットがあります。吉見かるたをめくって出た所をお子さんと探してみる。そんなスタンプラリーはどうですか。一枚引いてみました。「元荒川今は憩いの釣りどころ」早速さがしに行ってきます。(尾崎)



議会だより編集特別委員会

委員	長	尾崎	豊
副委員	長	秋山	真美
委員		杉田	しのぶ
委員		荻野	勇
相談役(議長)		宮崎	善雄